

いう状況である。市としては、国の標準段階に合わせ9段階とする考えであり、所得の低い方については、負担をより軽減する一方で、一定以上の高所得者については、所得に応じ、負担増を求めるものとなっている。

また、介護給付費準備基金の取り崩しについては、第5期介護保険事業計画策定時には2億2000万円を投入し保険料の軽減を図ったところであるが、次期計画においても、第5期計画の取り崩し額を考慮し、保険料の軽減を図ってきたい。



○子ども・子育て支援新制度について

○来年度から実施される「子ども・子育て支援新制度」において、公立保育所・幼稚園の保育料は、市町村が独自に設定することとなった。本市では、保護者の負担増とならないよう新保育料を設定するとともに、減免・軽減策を講じることが考えられるが、見解は、

○現行の公立保育所の保育料は、保護者の所得額により算定していたが、来年度からは、市民税所得割額を基に国が示す基準額を超えない額で、市が定めた保育料表により負担いただくこととなっている。新制度の保育料については、国の基準がまだ確定されていないため、現在も検討中であるが、現行の階層区分・保育料表を基に保護者の負担増にならないよう検討していく。

また、現行の公立幼稚園の保育料は、一律で月額7000円であるが、新制度では、世帯の市民税所得割額を基に市が定めることとなる。平成27年度の保育料は、入園受付が12月1日に始まることから、現行どおりとするが、28年度以降は、国が示す案を基に検討していく。新制度における幼稚園保育料は、現行の利用者負担水準を踏まえつつ、新制度への円滑な移行のための観点や、幼稚園と保育所、公立と私立間のバランスなどを考慮して判断するよう国が示しており、また、保育料は、子育て世帯の家計において、たいへん大きな問題であると捉えていることから、他市の状況も

考慮しながら慎重に判断していきたい。なお、新制度での保育料は、保護者の所得に応じた負担となり、所得の少ない家庭に対しては、保育料も低く設定されるため、これまでの一律保育料のもとで実施している減免措置は廃止となる。

その他の質問事項  
・学校教育について  
①学校図書館のあり方について  
②特別支援教育支援員の拡充について

山田 広宣 議員 (公明党)

○地域包括ケアシステムについて

○新システムでは在宅介護に重点が置かれ、働ける家族の転職・退職による生活の質の低下が懸念される。在宅介護家族に対する現在の支援、今後の支援は。また、24時間気を許せない家族をバックアップするシステムは。

○現在、在宅で高齢者を介護する家族への支援としては、介護や介護予防に必要な知識や技術、外部サービスの利用方法などを学ぶ「家族介護教室」

の開催、徘徊を伴う高齢者の家族へ「徘徊感知器の貸与」、市町村民税非課税世帯で重度要介護者を介護する家族に対し1割負担で紙おむつを支給する「家族介護用品支給事業」等を実施している。今後は高齢者のニーズを的確に把握するとともに、更なるサービスの充実を図っていきたい。

また、介護保険制度の中で、市民が利用できる24時間対応可能なシステムとして、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」があるが、このサービスを提供する事業所は県内に10事業所と非常に少ないことから、今後、このシステムの調査研究をしていく。なお、当面は、通い訪問・宿泊を組み合わせた支援が受けられる小規模多機能型居宅介護施設の整備を計画的に進めていきたいと考えている。

○地域の諸問題(道路整備)について

○市営八丁寺住宅南東の変則交差点が改良されるまでの暫定措置として、未入居住宅の一部を取り壊して見通しを確保してはどうか。

また、白鳩橋までの道路の損傷による騒音・振動が激しい

ので、舗装補修をしてはどうか。  
○本交差点については、東西・南北の路線共に、道路センターが大きくずれており、対向車の認識がしづらく円滑な車両通行の妨げになっていることから、現状で行える交通安全対策について、地元警察署と協議を行い、歩車道境界ブロックの角の除去及び交差点内に区画線を設置したところである。その後、事故の報告も受けていないことから、一定の効果があつたものと考えているが、今後の改善計画として、交差点改良についても検討していきたい。

なお、市営住宅の解体や除却の方針については、市営住宅全体のより効率的な集約化を考慮しながら検討していきたいと考えている。これまでは、団地単位を基本とし、棟単位やその一部の解体・除却については検討していないが、今後は、その手法についても検討していきたい。

また、幹線道路の舗装補修については、国の社会資本整備総合交付金を活用し、来年度より順次実施していく予定であり、白鳩橋までの道路については、補修計画に含まれているため、早期に実施していきたい。